令和6年度職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主:山元町

1 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	84.0%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	73.5%
全職員	67.5%

2 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報 *地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給与について、各地方公共団体の条例で 定める給与表に基づき決定されており、同一の級・号級であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	− %
本庁課長相当職	97.5%
本庁課長補佐相当職	93. 2%
本庁係長相当職	81.6%

(2) 勤続年数別

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36 年以上	84.7%
31~35 年	97.7%
26~30 年	84.0%
21~25 年	84.8%
16~20 年	93.9%
11~15 年	95. 1%
6~10 年	94. 2%
1~5年	83.1%

【説明欄】

- ・男性職員の約73%が「任期の定めのない常勤職員」なのに対し、女性職員は約43%が「任期の定めのない常勤職員」となっており、かつ女性職員の「任期の定めのない常勤職員以外の職員」の約89%が給与水準の低い会計年度任用職員となっているため、男女の給与差異が全職員で比較すると大きくなっている。
- ・扶養手当や住居手当について、世帯主や住居の契約者となっている男性職員に支給している 場合が多く、全体的に男女の差異が出ている。

^{*}勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出しています。